



日本共産党 京都市会議員  
ひぐち英明  
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください!

# こんにちは ひぐち英明です

第242号 2013年12月5日 連絡先:日本共産党左京地区委員会 Tel.761-6341  
:左京生活相談所 Tel.781-6622

ホムラヂ <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/>

## 住民の生活を守る姿勢を示さない市長 市バス・地下鉄運賃値上げの提案



値上げ提案するなど市会議員団で市長に申し入れ

市バス・地下鉄運賃の値上げが11月議会に提案されました。来年4月の消費税増税をそのまま運賃に上乗せする

というのですが、市民生活からすると許せる話ではありません。

わが党は議会前には、値上げ提案を行うなど申し入れを行い、議会に提案された後は、議会質疑で、値上げの撤回と交通局や上下水道局という公営企業には消費税を適用しないよう、国に求めよと市長に迫りましたが、「消費税は社会保障の拡充のため」などと国言いなりの姿勢を崩しませんでした。

敬老乗車証の改悪(廃止)方針にしても、今回の市バス・地下鉄運賃の値上げにしても、住民の生活を守ろうという意思が感じられません。これは、知事もまったく同じで、消費税にしても、米軍レーダー基地建設にしても、国の悪政をそのまま府民に押し付けようとしています。

### ■ 何よりも府民生活

こうした政治を変えて、「何よりも府民生活」を大事にしようと、知事選挙に立候補を表明したのが、小児科医の尾崎望さんです。11月19日にはみやこめっせで府民大集会が行われ、4500人が参加しました。尾崎さんは今の国の悪政と、それを府民に押し



決意を語る尾崎望さん

し付ける府政が、貧困と格差をもたらしているということを小児科医として働いてきた中で実感していることを紹介。この政治を変えるために立候補表明したと、力強く決意を語りました。

知事選挙は政治の流れを変える絶好のチャンスです。

## 戦争への道は許せない

秘密保護法案反対の世論が空前の勢いで広がっています。どんな世論調査を行っても、賛成するという方はわずかですし、芸能人や文化人、マスコミ関係者など、批判の声をあげる方もかつてなく広がっています。

12月2日に行われた11月議会代表質問で、わが党の加藤あい市議がこの問題で市長の認識をたじたところ、「法案は報道や取材の自由に配慮するよう規定している」などとの答弁で、政府の言い分そのままです。まったく情けない話です。

左京怒りのちよちんデモ



戦争への道をひた走る安倍政権の暴走に、国民の怒りは収まるはずがありません。世論と運動で一日も早く暴走を食い止めなければなりません。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種助成の一部改善 住民運動の成果がすぐに

高齢者のインフルエンザ予防接種の助成制度が改悪された問題で、洛北診療所友の会を中心に岩倉のみなさんが京都市に改善を求める要望書を提出しました。

その、10日ほどのちの11月18日、要望事項の1つであった、岩倉出張所での申請手続きの受付が開始されました。運動の成果がこれほど早く出るのは、私の記憶にないほど異例のことで、私も本当にうれしく思っています。

次は、助成制度を元の金額に戻すこと、煩わしい手続きをさせないことなど、受けやすい予防接種とするために、働きかけを引き続き行います。

### ○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

リニア新幹線のニュースが時々マスコミに流れています。電車好きの長男(中学1年)に「リニアモーターカーができるなあ」と話しかけると「いいことばかりじゃないんやで。働く人が東京ばかりに集中するんやで」と諭されました。どこで得た知識かはわかりませんが、興味関心のあることに関しては、しっかりと知識を自分のものになっているので、驚きます。